

平成 23 年 2 月 23 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
日本ビルファンド投資法人
代表者名 執行役員 阿部 定文
(コード番号 8951)
資産運用会社名
日本ビルファンドマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 西山 晃一
問合せ先 投資本部セリアルマネージャー 秋元 康志
(TEL. 03-6259-8681)

資金の借入に関するお知らせ

本投資法人は、本日、資金の借入を下記の通り決定致しましたのでお知らせいたします。

記

1. 長期借入金

借入先	借入金額	利率	実行予定日	借入・返済方法・担保・保証等	返済期日
株式会社中国銀行	20 億円	0.97625%	平成 23 年 2 月 25 日	無担保・無保証、 期日一括返済	平成 28 年 2 月 25 日

2. 短期借入金

借入先	借入金額	利率	実行予定日	借入・返済方法・担保・保証等	返済期日
三菱 UFJ 信託銀行株式会社	40 億円	0.38%	平成 23 年 2 月 25 日	無担保・無保証、 期日一括返済	平成 23 年 3 月 25 日
株式会社七十七銀行	20 億円				
株式会社福岡銀行	20 億円				
合計	80 億円	-	-	-	-

3. 借入の理由

①長期借入金

長期借入金の借入により、有利子負債に占める長期負債の比率を高め、金利上昇リスク及びリファイナンスリスクの軽減を図るもの。

②短期借入金

短期借入金の借入により、物件取得時の機動的な資金調達を行うもの。

4. 調達する資金の額、資金用途及び支出予定時期

①調達する資金の額

合計 100 億円

②調達する資金の具体的な資金用途

平成 23 年 1 月 11 日付で公表した「資産の取得に関するお知らせ（リバーシティ M-SQUARE 他 4 物件）」のうちリバーシティ M-SQUARE、日本橋兜町 M-SQUARE 及び博多祇園 M-SQUARE の取得資金



③支出予定時期
平成23年2月

5. 本件借入れ後の借入金等の状況

①本件後の有利子負債残高

(単位：百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金	8,000	16,000	8,000
長期借入金	247,125	249,125	2,000
（うち1年以内返済 期限到来分）	34,750	34,750	0
借入金合計	255,125	265,125	10,000
投資法人債	70,000	70,000	0
（うち1年以内償還 期限到来分）	10,000	10,000	0
有利子負債合計	325,125	335,125	10,000
長期有利子負債合計	272,375	274,375	2,000

(※1) 長期有利子負債には1年以内に返済（償還）期限の到来する長期借入金および投資法人債の残高は含まない。

②本件後の有利子負債比率等

	本件実行前	本件実行後	増減
有利子負債比率	43.9%	44.7%	0.8
長期有利子負債比率	83.8%	81.9%	▲1.9

(※1) 有利子負債比率の計算は便宜的に以下の計算式を用いており、有利子負債には借入金の他に投資法人債を含む。

$$\text{有利子負債比率} = \text{有利子負債} \div (\text{有利子負債} + \text{出資総額}) \times 100$$

出資総額は第20期に行いましたエクイティファイナンス後の415,114百万円にて算出しています。

(※2) 長期有利子負債比率 = 長期有利子負債 ÷ 有利子負債 × 100

(※3) 各比率の計算は小数点第2位を四捨五入している。

6. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入により返済等に関わるリスクに関して、平成22年9月29日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」の内容に変更は生じません。

本資料は、兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しております。

以 上